

平成19年度評価問題「ゆうチャレンジ」(熊本県学力調査) 小学校5年 算数 解答及び配点一覧No.1

大問	中間	連番	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点
15点	(1)	①	知識			3	5
	(2)	②	処理			4.7	5
	(3)	③	処理			0.9 1	5
25点	(1)	④	処理			7.3 5	5
	(2)	⑤	処理			1 5	5
	(3)	⑥	知識	○1つ合っている。	1	3, 7, 2 9	5
				○2つ合っている。	3		
	(4)	⑦	知識			0.2	5
(5)	⑧	知識			3.1 m	5	
5点		⑨	考え	○求め方の図をかいている。2点	1	○求め方が合っており、面積を正しく求めている。	5
				○答えを書いている。1点	3		
				○面積を求める計算の式を書いている。2点	4		
				<div><div><p>(例1)</p><p>【求め方】</p></div><div><p>【計算】</p>$15 \times 30 = 450$<p>答え 450cm^2</p></div></div> <div><div><p>(例2)</p><p>【求め方】</p></div><div><p>【計算】</p>$20 \times 30 = 600$$5 \times 10 \times 3 = 150$$600 - 150 = 450$<p>答え 450cm^2</p></div></div> <div><div><p>(例3)</p><p>【求め方】</p></div><div><p>【計算】</p>$10 \times 30 = 300$$5 \times 10 \times 3 = 150$$300 + 150 = 450$<p>答え 450cm^2</p></div></div>			
10点	(1)	⑩	考え	○ $\frac{7}{4}$ と答えだけを書いている。 (帯分数も可)	2	$\frac{7}{4} m$ (帯分数も可) ○「1 mを4等分したうちの1つ分が $\frac{1}{4}$ である。 $\frac{1}{4}$ の7つ分だから $\frac{7}{4}$ である。」 という意味のことを書いている。	5
				○わけだけを書いて、答えがない。	3		
	(2)	⑪	処理	○帯分数と仮分数が入れ替わっている。	2	○帯分数と仮分数の両方があっている。 帯分数 $1\frac{2}{3} m$ 仮分数 $\frac{5}{3} m$	5
				○帯分数か仮分数のいずれかが合っている。	3		
5点	(1)	⑫	処理	○平行な直線を正しく引いている。2点 ○垂直な直線を正しく引いている。2点 ○直線の交点に印をつけている。1点	1 3 4	○平行な直線と垂直な直線とも正しく引き、 交点に印をつけている。	5

大問	中間	連番	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点																	
6 15点	(1)	⑬	関心	○計算の式を書いている。 ----- ○完成していないが、180や125を分解した式にして計算しようとしている。	1 3	○180や125を分解した計算の仕方を書いている。 (例1) $100 \times 125 + 80 \times 125$ (例2) $90 \times 2 \times 125$ (例3) $150 \times 125 + 30 \times 125$ ※例のような計算を言葉で説明していても可。	5																	
	(2)	⑭	処理	○正しい数値を1つ書いている。 ----- ○正しい数値を2つ書いている。	2 3	<table border="1"><tr><td>テーブルの数(台)</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td></td></tr><tr><td>いすの数(きやく)</td><td>4</td><td>6</td><td>8</td><td>10</td><td>12</td><td></td></tr></table> ○表の数値がすべて合っている。	テーブルの数(台)	1	2	3	4	5		いすの数(きやく)	4	6	8	10	12		5			
	テーブルの数(台)	1	2	3	4	5																		
いすの数(きやく)	4	6	8	10	12																			
(3)	⑮	考え	○答えのみ合っている。 ----- ○答えの正誤にかかわらず、テーブルが1台増えると、座れる人数が2人ずつ増えることを書いている。	2 3	<u>答え 10台 ならべるとよい。</u> ○表をかいて、正しい答えを書いている。 <table border="1"><tr><td>テーブルの数(台)</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td></td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td></td></tr><tr><td>いすの数(きやく)</td><td>4</td><td>6</td><td>8</td><td></td><td>18</td><td>20</td><td>22</td><td></td></tr></table> ○表はかいていないが、 <u>テーブルが1台増えると、座れる人数が2人ずつ増えることが書いてあり、4、6、8・・・22というように数を書いたり、式を立てて求めたりしている。</u> (式の例) ① $4 + 2 \times 9 = 22$ $9 + 1 = 10$ ② $22 - 4 = 18$ $18 \div 2 = 9$ $9 + 1 = 10$	テーブルの数(台)	1	2	3		8	9	10		いすの数(きやく)	4	6	8		18	20	22		5
テーブルの数(台)	1	2	3		8	9	10																	
いすの数(きやく)	4	6	8		18	20	22																	
7 5点		⑯	考え	○かえるのジャンプ力を正しく求めている。 ----- ○計算は十分ではないが、正しい答えを書いている。 ----- ○答えを間違っているが、身長×ジャンプ力の式はできている。 (ジャンプ力の数値の間違いも可)	2 2 3	○かえるのジャンプ力とたかしさんがジャンプできる長さを正しく計算し答えている。 (例) $45.5 \div 7 = 6.5$ $1.4 \times 6.5 = 9.1$ $(140 \times 6.5 = 910)$ <u>ジャンプできる長さ 9.1 m</u> ※かえるとたかしさんの身長の比を利用して計算していても可。 (例) $140 \div 7 = 20$ $45.5 \times 20 = 910$ <u>ジャンプできる長さ 9.1 m</u>	5																	
		⑰	考え	○答えのみ合っている。 ----- ○四捨五入のやり方の説明は合っているが、答えは間違っている。	2 3	<u>約1800000人</u> (約180万人でもよい。) ○小・中学生の人数、県外からの観光客の人数は上から2けたの概数にして表している。だから、熊本県の人口は、 1842233人→1800000人 となり、180万人となる。	5																	

大問	中間	連番	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点
9		18	考え	○式を書き、計算はしているが答えが間違っている	1	○計算の仕方、答えとも正しく書いている。 答え 19.5 kg (例1) <div><0.1をもとにした考え①> 3.9 kg は0.1 kg を39個集めた重さだから、0.1をもとに考えると、 39×5=195 0.1 kg が195個分で19.5 kg になります。</div> (例2) <div><整数になおした考え> 3.9を10倍し、39にして計算します。 39×5=195 195は10倍されているので$\frac{1}{10}$してもとにもどします。 だから、19.5 kg になります。 $\begin{array}{r} 3.9 \times 5 = \square \\ \downarrow 10 \text{ 倍} \quad \downarrow 10 \text{ 倍} \quad \uparrow \frac{1}{10} \\ 39 \times 5 = 195 \end{array}$だから、19.5 kg になります。</div> (例3) <div><0.1をもとにした考え②> 3.9×5 = 0.1×39×5 = 0.1×195 = 19.5 だから、19.5 kg になります。</div>	5
				○式、計算はできているが考えを十分書いていない。	3		
10	(1)	19	知識	○1つ仲間づくりができ、理由を書いている。	3	○2つ仲間づくりができ、理由を書いている。	5
				<div>(例1) 【仲間】ア, イ, ウ, エ 【理由】向かい合った2組の辺が平行だから。</div> <div>(例3) 【仲間】ア, イ, ウ, エ 【理由】向かい合った2組の辺の長さが同じだから。</div> <div>(例5) 【仲間】ア, イ, ウ, エ 【理由】向かい合った2組の角の大きさが同じだから。</div> <div>(例7) 【仲間】ア, イ 【理由】2本の対角線の長さが同じだから。</div>			
	(2)	20	関心	○未完成であるが、敷き詰めようとしている。	2	○四角形（長方形、正方形、平行四辺形、ひし形、台形）を全部組み合わせて敷き詰めている。	5
				○条件には合わないが、すべて敷き詰めている。 (例1) 四角形をすべて組み合わせていない。 (例2) 三角形を含んだ敷き詰めをしている。	3		